

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年02月25日

計画の名称	茨木市における総合的な下水道整備の推進（その2）（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	茨木市												
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,400	A	6,384	B	0	C	16	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0.25	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 H27当初	中間目標値 H29末	最終目標値 H31末
1	大池ポンプ場における長寿命化対策実施率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。【当初（0箇所/6箇所=0%）から（6箇所/6箇所=100%）】 大池ポンプ場における長寿命化対策実施率（土木関連、建築関連、機械関連、電気関連、建築機械関連、建築電気関連） 長寿命化対策実施済みの施設数（箇所）／長寿命化計画策定済みの施設数（箇所）【当初（0箇所/6箇所=0%）から（6箇所/6箇所=100%）】	0%	67%	100%
2	下水道管渠における長寿命化対策実施率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。【当初（0/4.02km=0%）から（4.02km/4.02km=100%）】 下水道管渠における長寿命化対策実施率 長寿命化計画策定済みのうち改築・更新管渠延長（km）／長寿命化計画を策定管渠延長（km）【当初（0/4.02km=0%）から（4.02km/4.02km=100%）】	0%	90%	100%
3	巨大地震時における主要な管渠（茨木市下水道総合地震対策計画に位置づけた管渠）の機能保全率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。【当初（0/2.1km=0%）から（2.1km/2.1km=100%）】 主要な管渠の地震対策実施率 耐震化実施済みの管渠延長（km）／主要な管渠延長（km）【当初（0km/2.1km=0%）から（2.1km/2.1km=100%）】	0%	50%	100%
4	巨大地震時における主要なポンプ施設（茨木市下水道総合地震対策計画に位置づけたポンプ施設）の機能保全率を0%（H27）から100%（H31）に増加させる。【当初（0箇所/1箇所=0%）から（1箇所/1箇所=100%）】 主要なポンプ施設の地震対策実施率 耐震化実施済みのポンプ施設数（箇所）／主要なポンプ施設数（箇所）【当初（0箇所/1箇所=0%）から（1箇所/1箇所=100%）】	0%	100%	100%
5	雨水タンクの設置基数をH27からH31で300基増加させる。【当初0基（0%）から300基（100%）】 雨水貯留タンク設置基数の増加数 雨水貯留タンク設置基数（基）／雨水貯留タンク計画設置基数（基）【当初0基（0%）から300基（100%）】	0%	60%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	ポンプ場	改築	長寿命化対策（第一次、管路、ポンプ場）	長寿命化 L=3,350m 改築 更新、人孔蓋N=1500 改築 ポンプ場	茨木市	■	■	■			758	—	策定済
		下水道長寿命化計画 種別1は外に管渠（汚水）、管渠（雨水）、管渠（合流）を含む																	
	A07-002	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	ポンプ場	改築	長寿命化対策（第二次、管路、ポンプ場）	長寿命化 L=400m 策定 改築 更新、人孔蓋N=1500 改築 ポンプ場	茨木市			■	■	■	1,236	—	策定済
		下水道長寿命化計画 種別1は外に管渠（汚水）、管渠（雨水）、管渠（合流）を含む																	
	A07-003	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠（合流）	改築	下水道総合地震対策事業	ポンプ場 沈砂池ポンプ棟 耐震化 管路L=1.0km 耐震化 管路詳細設計L=1.9km	茨木市		■	■	■	■	2,797	—	策定済
		下水道総合地震対策計画 種別1は外にポンプ場を含む																	
	A07-004	下水道	一般	茨木市	間接	茨木市	—	—	雨水貯留タンク設置補助事業	雨水貯留タンク設置補助 300基	茨木市	■	■	■	■	■	5	—	策定済
		新世代下水道支援事業																	
	A07-005	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	—	—	長寿命化対策（下水道ストックマネジメント計画）	下水道ストックマネジメント計画策定	茨木市				■	■	81	—	—

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-006	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠（ 合流）	改築	下水道総合地震対策事業 (その2)	ポンプ場 耐震診断 管路L=1. 1km 耐震化 管渠詳細設計L=1 .1km	茨木市					■	■	1,507	—	策定済
		下水道総合地震対策計画 種別1は外にポンプ場、管渠（分流）を含む																		
											小計							6,384		
											合計							6,384		

C 効果促進事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
下水道事業	C07-001	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	—	—	下水道総合地震対策事業 （効果促進）	BCP策定	茨木市					■	■	■	16	—	策定済
		基幹事業（A07-006）と一体的に整備することで地震被害の軽減を図る。																			
		下水道総合地震対策計画																			
											小計								16		
											合計								16		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
茨木市建設事業評価委員会（外部有識者）	令和3年1月
	公表の方法
	茨木市のホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命化対策により下水道施設の持続的な機能確保及び下水道施設に起因する事故の未然防止が一定図れた。 ・下水道施設の耐震化により地震に対する安全度の向上及び安定した都市活動の継続が図れた。 ・雨水貯留タンク設置により雨水の流出抑制が一定図れた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

- 下水道施設全体を対象に施設管理の最適化を目的として令和2年度に策定する下水道ストックマネジメント計画に基づき、計画的な点検・調査及び修繕・改築を実施していく。
 - ・下水道ストックマネジメント計画に基づく緊急度に応じた管路の改築
 - ・下水道ストックマネジメント計画に基づく健全度に応じたポンプ場の修繕及び改築
- 令和2年度に策定する下水道総合地震対策計画（3期）に基づき、耐震性能が不足している管路及びポンプ場について引き続き耐震化を進めていく。
 - ・大池排水区、沢良宜排水区において管路の耐震化
 - ・中央ポンプ場のあり方検討
 - ・安威ポンプ場の耐震対策
- 雨水貯留タンクの更なる普及促進に努め、ハード対策とソフト対策を組み合わせた総合的な雨水対策の推進に取り組んでいく。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	大池ポンプ場における長寿命化対策実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	49%
2	下水道管における長寿命化対策実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	88%
3	主要な管渠の地震対策実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	95%
4	主要なポンプ施設の地震対策実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
5	雨水貯留タンク設置の実施率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	20%